



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 日本製麻株式会社

上場取引所 東証二部

コード番号 3306

URL <http://www.nihonseima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中本 広太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中川 昭人 TEL(078)332-8251

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期 第1四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期 第1四半期	930	△15.8	29	△60.0	31	△59.8	27	△13.2
29年3月期 第1四半期	1,104	7.6	73	263.7	79	230.3	31	ー

(注) 包括利益 30年3月期 第1四半期 44百万円 (ー%) 29年3月期 第1四半期 △6百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期 第1四半期	7.54	ー
29年3月期 第1四半期	8.69	ー

※当社は平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期 第1四半期	3,818	2,090	34.5
29年3月期	3,780	2,063	34.5

(参考) 自己資本 30年3月期 第1四半期 1,316百万円 29年3月期 1,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期	ー	ー	ー	5.00	5.00
30年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
30年3月期(予想)	ー	ー	ー	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
第2四半期(累計)	2,039	△4.6	88	△44.9	89	△45.3	66	△18.4	18.00	
通期	4,036	1.1	158	△39.2	150	△42.9	115	△3.9	31.36	

(注)1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	3,673,320株	29年3月期	3,673,320株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	6,810株	29年3月期	6,810株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	3,666,510株	29年3月期1Q	3,667,165株

※ 当社は平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調にあるものの、個人消費は力強さに欠け、海外における不安定な政治動向や地政学的リスクの影響が懸念されるなど、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループは「売上・利益の拡大」をテーマに新中期経営計画に基づいて生産と販売の強化に努めました。産業資材事業とマット事業の販売は前年同四半期と比べ低調に推移しましたが、食品事業はコスト削減に努めました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は930百万円（前年同四半期比15.8%減）、営業利益は29百万円（前年同四半期比60.0%減）、経常利益は31百万円（前年同四半期比59.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は27百万円（前年同四半期比13.2%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（産業資材事業）

黄麻部門の農業用麻袋は、昨年の悪天候による不作の影響をうけ、在庫調整のために動きが鈍く販売減となりました。その結果、売上高は173百万円と前年同四半期と比べ32百万円（15.9%）の減収、営業利益は3百万円と前年同四半期と比べ9百万円（73.5%）の減益となりました。今後、インテリア用資材の需要が増加しており、従来の農業用資材に加えて、販売強化を進めてまいります。

（マット事業）

日本国内及び海外の販売は、新車用マットの需要がなく、既存車用マット販売で推移しました。その結果、売上高は463百万円と前年同四半期と比べ117百万円（20.2%）の減収、営業利益は25百万円と前年同四半期と比べ53百万円（67.2%）の減益となりました。今期よりプレゼン中の新素材企画マット及び当社独自のノウハウで製造した付加価値マットの販売に注力してまいります。

（食品事業）

時短、簡便性をうたう冷凍食品等の商品の販売が堅調に推移したことにより、乾麺の販売が伸び悩みましたが、こだわりの太麺やレトルト商品の販売及び平成29年6月より本格的に取り組んだ通販は堅調に推移しました。その結果、売上高は292百万円と前年同四半期と比べ24百万円（7.7%）の減収、営業損失は0百万円（前年同四半期は18百万円の営業損失）となりました。同年9月の新商品発売を含め、より一層売上、利益の拡大を進めてまいります。

（不動産開発事業）

不動産開発事業は前年同四半期とほぼ同様に推移し、売上高1百万円、営業利益1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,818百万円、前連結会計年度末と比較して37百万円の増加となりました。主な要因は、流動資産における現金及び預金の増加70百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,727百万円、前連結会計年度末と比較して10百万円の増加となりました。主な要因は、流動資産における短期借入金の増加30百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,090百万円、前連結会計年度末と比較して26百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は34.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、平成29年5月12日の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	511,331	582,108
受取手形及び売掛金	661,671	640,660
商品及び製品	249,882	264,398
仕掛品	147,191	159,945
原材料及び貯蔵品	329,918	294,429
繰延税金資産	24,470	32,187
その他	36,355	27,313
貸倒引当金	△100	-
流動資産合計	1,960,720	2,001,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	273,332	269,112
土地	775,637	777,555
その他(純額)	107,760	103,344
有形固定資産合計	1,156,730	1,150,012
無形固定資産	27,614	23,595
投資その他の資産		
投資有価証券	590,708	592,331
その他	122,385	128,721
貸倒引当金	△77,625	△77,625
投資その他の資産合計	635,468	643,427
固定資産合計	1,819,813	1,817,035
資産合計	3,780,534	3,818,079
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	440,336	447,538
短期借入金	100,000	130,000
1年内償還予定の社債	6,000	3,000
1年内返済予定の長期借入金	154,536	151,355
未払法人税等	21,449	23,690
賞与引当金	12,800	25,160
その他	154,406	156,688
流動負債合計	889,528	937,433
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	526,025	485,783
繰延税金負債	56,624	58,064
退職給付に係る負債	118,903	123,679
長期預り保証金	3,850	2,500
その他	1,641	-
固定負債合計	827,044	790,027
負債合計	1,716,573	1,727,461

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	564,343	564,343
利益剰余金	624,865	634,193
自己株式	△5,299	△5,299
株主資本合計	1,283,909	1,293,237
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,717	△21,413
為替換算調整勘定	40,252	44,331
その他の包括利益累計額合計	21,534	22,917
非支配株主持分	758,517	774,462
純資産合計	2,063,961	2,090,617
負債純資産合計	3,780,534	3,818,079

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,104,641	930,260
売上原価	837,430	724,026
売上総利益	267,210	206,234
販売費及び一般管理費	193,271	176,628
営業利益	73,938	29,606
営業外収益		
受取利息	117	18
受取配当金	5,240	3,970
為替差益	4,949	2,459
その他	80	179
営業外収益合計	10,387	6,628
営業外費用		
支払利息	3,144	2,630
支払保証料	832	940
その他	783	668
営業外費用合計	4,760	4,239
経常利益	79,565	31,995
税金等調整前四半期純利益	79,565	31,995
法人税、住民税及び事業税	13,493	5,755
法人税等調整額	5,746	△13,103
法人税等合計	19,240	△7,348
四半期純利益	60,324	39,343
非支配株主に帰属する四半期純利益	28,463	11,683
親会社株主に帰属する四半期純利益	31,860	27,660

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	60,324	39,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,847	△2,695
為替換算調整勘定	△64,875	8,341
その他の包括利益合計	△66,722	5,645
四半期包括利益	△6,397	44,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,710	29,043
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,687	15,945

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	206,546	580,101	316,493	1,500	1,104,641
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	206,546	580,101	316,493	1,500	1,104,641
セグメント利益又は セグメント損失(△)	12,397	79,072	△18,701	1,169	73,938

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	産業資材事業	マット事業	食品事業	不動産 開発事業	
売上高					
外部顧客への売上高	173,760	463,007	292,016	1,476	930,260
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	173,760	463,007	292,016	1,476	930,260
セグメント利益又は セグメント損失(△)	3,285	25,959	△732	1,094	29,606

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)であります。